

令和 7(2025) 年度主催事業一覧

2025 年 4 月 26 日	全 館	<伊那ぶんぶん子ども祭り 2025>
4 月 29 日	伊那市 中尾 座	<お出かけ舞台職人「中尾歌舞伎 春期定期公演」>
6 月 8 日	大ホール	<第 3 回クラシック音楽の祭典 ヘンデル「メサイア」>
6 月 28,29 日	小ホール	<音楽家気分で世界のピアノを奏でよう♪コンサート>
7 月 27 日	小ホール プラネタリウム	<コラボ・プラネタリウム事業「奏の森の冒険ミュージカル！」>
7 月 28 日	伊那市創造館	<アートワークショップ事業「デコミニ屏風をつくろう！」>
8 月 9~24 日	美術展示ホール	<若手作家公募個展「ステップ 2025」>
8 月 10 日	大ホール	<演劇セミナーⅠ「舞台演技セミナー」>
8 月 11 日	大ホール	<演劇セミナーⅡ「舞台技術セミナー」>
9 月 7 日	大ホール	<ユースコーラスフェスティバル vol.10>
9 月 13 日	小ホール	<伊那ぶんぶん寄席>
9 月 18 日	駒ヶ根市 赤穂 公民館	<伊那文お出かけ講座「初心者でも楽しめる星の見方・身近な宇宙」>
9 月 20 日	木曽町 木曽観測所 ほか	<南信公文連交流事業「親子でたのしむ宇宙と星空スタディツアー！」>
10 月 5 日	伊那市 鹿嶺 高原	<鹿嶺高原コンサート - 天空のオーケストラ ->
10 月 24 日	プラネタリウム	<コラボ・プラネタリウム事業 中垣哲也オーロラライブ & トーク「祝福のオーロラ」>
10 月 25 日 ~ 11 月 16 日	美術展示ホール	<長野県立美術館移動展 in 伊那文「室内・動物・自然一日々の暮らしの中で」>
10 月 28 日	伊那市 春日公園 ほか	<伊那市スターウォッチング（星空・天体観望会）>
11 月 9 日	大ホール	<宮田大 12 人のチェロアンサンブル>
2026 年 1 月 11 日 ほか	小ホール ほか	<伊那谷で育った中村不折に続け！書道ワークショップ「大きな文字を書いてみよう」>
1 月 31 日 ~ 3 月 1 日	美術展示ホール	<かみ派の美術：諏訪につどった前衛たち 1969-1974>
2 月 8 日	大ホール	<ぶたいうら探検隊 ～どんちよう裏の忘れな草～>
2 月 11 日	大ホール	<外国にルーツがある子どもたちとの「わたちゃんのダンボールししまい WS」>
通 年	小ホール ほか	<伊那文化会館ジュニア・オーケストラ育成事業>
通 年	小ホール ほか	<アートシェア信州～ダンスと音楽がつなぐ道～>



演技セミナーⅠ「舞台演技セミナー」



ユースコーラスフェスティバル vol.10



伊那市スターウォッチング



奏の森の冒険ミュージカル！◎中島拓也



Nagano
Prefectural
Ina
Culture Hall
2025
Annual
Report

長野県伊那文化会館
主催事業報告書

令和 7.(2025) 年度

長野県伊那文化会館 | 令和 7(2025) 年度の事業トピックス

長野県伊那文化会館では、(一財) 長野県文化振興事業団の 5 か年行動指針『共創 × 創出 × 継承 × 協働 × 躍進の文化芸術』によって定められた MISSION および ACTION に基づき、様々な事業を展開しています。



伊那文公式 HP
最新情報は
こちらから！

共創 MISSION1 文化芸術を核とした持続可能な社会の実現を目指す



伊那ぶんぶん子ども祭り 2025 4/26 全館

伊那文化会館全館を使って、人形劇の上演、版画家によるアートワークショップ、おもちゃ体験コーナーや音楽の演奏など、普段アートに触れる機会が少ない子ども達を対象に、様々なアートを体験できる時間を提供。全館で延べ 1,800 名を超える親子が来場した。

#ACTION1-1 「地域社会の課題解決に貢献する文化芸術活動の推進」

プラネタリウム 団体投映

通年 プラネ

プラネタリウムでは、土日祝日に実施する一般投映のほか、平日貸切投映を実施。小中高等学校、特殊教育諸学校のほか、地域の放課後等デイサービスや障がい福祉団体などの社会福祉団体にも頻繁にご利用いただいている。令和 7 年度は延べ 100 回を超える団体投映を実施した。

#ACTION1-1 「地域社会の課題解決に貢献する文化芸術活動の推進」



© 中島拓也

創出 MISSION2 創造性を育み、人々の心を満たす文化芸術を推進する



第 3 回クラシック音楽の祭典「メサイア」 6/8 大ホール

伊那谷にクラシック音楽の文化を根付かせようと「手づくりの演奏会」という名のもと 1990 年に始まった企画の最終回。伊那フィルハーモニー交響楽団と公募合唱団の約 150 名が参加。指揮に横山奏氏を迎えたほか、ソリストに地元出身のプロ他を迎えての演奏となった。

宮田大 12 人のチェロアンサンブル

11/9 大ホール

ロストロポーヴィチ国際チェロコンクール (2009) において日本人として初優勝を果たすなど、いま各界から最も注目を集めるチェリスト・宮田大をはじめとする、日本を代表する 12 人の若手チェリストによるアンサンブルコンサート。県内外から高い関心を集め、1,200 名を超える聴衆が集まった。



継承 MISSION3 歴史と伝統文化を次世代へと伝える



伊那谷で育った中村不折につづけ
書道ワークショップ「大きな文字を書いてみよう」 1/11 他 小ホール他

小学生を対象に、大きな紙に太い筆で一文字書くワークショップ。完成した作品はアルプス中央信用金庫および伊那文美術展示ホールにて展示。中村不折 (伊那谷出身の画家・書家・書道資料蒐集家) を、上伊那に育つ子ども達が共有すべき人的財産と捉え、上伊那書道協会の指導のもと、令和 6 年度より開催している。

#ACTION3-3 「地域社会との連携強化による伝統文化等の活用推進」

外国にルーツがある子どもたちとの

「わたちゃんのダンボールししまいワークショップ」 2/11 大ホール

普段劇場に足を運ぶ機会が少ない、外国にルーツをもつ子ども達を対象に、ダンボールを使った獅子舞のワークショップを実施。NPO 法人いいだ人形劇センターとの協働のもと、日本の伝統文化である「獅子舞」に触れる機会の創出を図った。

#ACTION3-3 「地域社会との連携強化による伝統文化等の活用推進」



(一財) 長野県文化振興事業団 5 か年行動指針
『共創 × 創出 × 継承 × 協働 × 躍進の文化芸術』
＜2024 年～2028 年＞

- MISSION 1 「文化芸術を核とした持続可能な社会の実現を目指す」(共創)
- MISSION 2 「創造性を育み、人々の心を満たす文化芸術を推進する」(創出)
- MISSION 3 「歴史と伝統文化を次世代へと伝える」(継承)
- MISSION 4 「地域に根ざした文化芸術活動を活性化させる」(協働)
- MISSION 5 「文化芸術の担い手を育成し、組織を強化する」(躍進)

協働 MISSION4 地域に根ざした文化芸術活動を活性化させる



〈南信公文連交流事業〉
親子で楽しむ宇宙と星空スタディツアー！ 9/20 木曽観測所 (木曽町) 他

南信公文連に参加している木曽文化公園文化ホール (木曽町) と協働し、親子を対象にしたスタディツアーを実施。伊那文化会館でのプラネタリウム上映、木曽観測所の見学、木曽文化公園文化ホールでの手作り天体望遠鏡キットづくり等、市町村の枠を超えた事業を展開した。

#ACTION4-2 「市町村との連携強化による広域的な文化芸術ネットワークの構築」

鹿嶺高原コンサート「天空のオーケストラ」 10/5 鹿嶺高原 (伊那市)

標高 1,800m に位置する鹿嶺高原キャンプ場 (伊那市) にて、横山奏氏を指揮に迎え、伊那フィルハーモニー交響楽団と地元合唱団による野外コンサートを実施。伊那市と協働し、キャンプ場を含む鹿嶺高原一体の観光振興や PR を目的とする取組となった。

#ACTION4-1 「地域の資源を活かした文化芸術活動の推進」



© 中島拓也



かみ派の美術：
諏訪につどった前衛たち 1969 — 1974 1/31-3/1 美術展示ホール

日本社会が大きな変革の時期を迎えた 1960 年代後半、長野県・諏訪地方において、絵画や彫刻といった物質的な作品から距離をとり、「ことば」や「行為」を通じて哲学的に社会と向き合った前衛たちの表現を紹介する展覧会。地域における美術家の活動を多角的な視点から捉え直すことを目指した。

#ACTION4-1 「地域の資源を活かした文化芸術活動の推進」

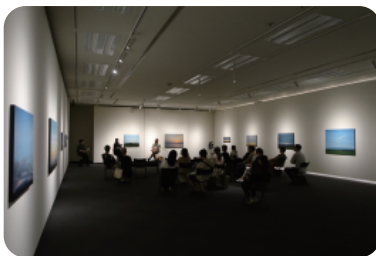
アートシェア信州 ～ダンスと音楽がつなぐ道～ 8/24 他 小ホール他

長野県と、(一財) 長野県文化振興事業団、県内 3 町村 (小布施町・松川村・中川村) が、(一財) 地域創造と連携し令和 7～8 年度にかけて実施する事業。本年度は伊那文化会館にてスターティングイベントを開催したほか、各地域の小・中学校でワークショップを実施した。

#ACTION4-2 「市町村との連携強化による広域的な文化芸術ネットワークの構築」



躍進 MISSION5 文化芸術の担い手を育成し、組織を強化する



若手作家公募個展「ステップ 2025」 8/9-24 美術展示ホール

長野県ゆかりの若手作家支援を目的とした企画公募展。本年度は、齋藤春佳 (インスタレーション)、篠田優 (写真)、油井祥子 (絵画) の 3 名を選出し、美術展示ホールにてそれぞれ個展形式での展示を実施。また、期間中にはアーティストと審査員によるクロストークも開催した。

#ACTION5-1 「次世代を担うアーティストの育成と支援」

ジュニア・オーケストラ育成事業 通年 小ホール他

ジュニア・オーケストラは 1992 年に会館附属団体として発足し、伊那谷で数少ない子どもが主体の楽団として今日まで活動を続けている。本年度は新たに西村広幸氏 (東京藝術大学大学院) をゲスト指揮者に迎え、「落ち葉たきコンサート」(11 月)、「スプリングコンサート」(3 月) にて日頃の練習の成果を披露した。

#ACTION5-1 「次世代を担うアーティストの育成と支援」

